

いちご大福を作ろう



5月3日(日)午後1時半～徳成寺で、ゴールデンウィーク恒例のお菓子教室・「いちご大福を作ろう」が行われました。県内各地からご家族連れや友達同士などたくさんの方からお申込みがあり、大変にぎわいました。本堂全体がいちごの甘酸っぱい香りに包まれました。

この度も、指導して下さったのは、香西北町の菓匠「芝山」さんです。芝山さんは、去る3/13(日)のお昼に放送されたRNC西日本放送制作の「ルック～地域発・輝くカンパニー～」という番組でも取り上げられました。お菓子作りを通して、お菓子の価値を感じてほしいと、積極的にお菓子教室を開かれています。



ヘタを取ったいちごを餡玉でくるむ作業がまず最初の作業です。この作業はわりと簡単にできますが、次なる、羽二重もちで餡玉にくるまれたいちごを包むのが最大の難関です。お母さんがお子さんと一緒に取り組まれていて微笑ましいですね。

フワフワのお餅が手にくっつき悪戦苦闘しながら、ついにいちご大福を完成させることができました。この誇らしげな表情とおいしそうな笑顔をご覧下さい。とても楽しいひと時でした。

